

令和4年6月6日

大潟中学校保護者の皆様

大潟村立大潟中学校

校長 安田 和人

学校生活における生徒のマスクの着用について

初夏の候、保護者の皆様におかれましてはますます健勝のこととお喜び申し上げます。

これまで新型コロナウイルス感染症対策として、学校生活においてマスクの着用を呼び掛けさせてきました。先日、文部科学省から「学校生活における児童生徒のマスクの着用について」の通知が届きました。これを踏まえて、熱中症を予防しながら市郡総体に万全の体制で臨むことができるよう、本校の実態に応じて以下のように取り組んでいきたいと思います。ご理解とご協力の程、よろしくお願ひいたします。

- ・校内はエアコン等で適正な温度管理が可能なので、基本的にはマスクを着用すること。
- ・給食（黙食）、テストの際は外してもよい。
- ・体育の授業や部活動で体を動かす場合は、外してもよい。ただし、話合い活動を行う場合や教師から指示がある場合は着用すること。
- ・体育や部活動で着替えをする際は、人との距離が十分に確保できないので着用すること。
- ・集会時は、特に話をする必要がない生徒は、外してもよい。
- ・外で活動する場合や登下校時は、その環境に応じて自己判断で外してもよい。
- ・基本的には、マスクは家庭から持参すること。マスクは不織布であることが望ましい。
- ・学習活動中にマスクが汚れた場合は、学校に予備があるので、もらいにくること。
- ・これまでと同様に「三密の回避」、「人と人との距離の確保」、「マスクの着用」、「手洗い等の手指衛生」、「換気」等の感染症予防対策を徹底していく。

※裏面には「子どものマスク着用について(厚生労働省・文部科学省)」のリーフレットを掲載

子どものマスク着用について



人との距離（2m以上を目安）が確保できる場合においては、マスクを着用する必要はありません。
また、就学前のお子さんについては、マスク着用を一律には求めていません。



就学児について

（小学校から高校段階）



屋外

- ・人との距離が確保できる場合
- ・人との距離が確保できなくても、会話をほとんど行わないような場合
<例>離れて行う運動や移動、鬼ごっこなど密にならない外遊び
- <例>屋外で行う教育活動（自然観察・写生活動等）

屋内

- ・人との距離が確保でき、会話をほとんど行わないような場合
<例>個人で行う読書や調べたり考えたりする学習

学校生活

屋外の運動場に限らず、
プールや屋内の体育館等を含め、体育の授業や運動部活動、登下校の際
※運動部活動において接触を伴う活動を行う場合には、各競技団体が作成するガイドライン等を確認しましょう
※活動中以外の練習場所や更衣室等、食事や集団での移動を行う場合は、状況に応じて、マスク着用を含めた感染対策を徹底しましょう

高齢の方と会う時や病院に行く時は、マスクを着用しましょう。

保育所・認定こども園・幼稚園等の就学前児について



2歳未満

マスクの着用は推奨しません。

2歳以上の就学前の子ども

他者との距離にかかわらず、マスク着用を一律には求めていません。マスクを着用する場合は、保護者や周りの大人が子どもの体調に十分注意した上で着用しましょう。

気をつける
ポイント

- ▶ 夏場は、熱中症防止の観点から、マスクが必要ない場面では、マスクを外すことを推奨します。
- ▶ マスクを着用しない場合であっても引き続き、手洗い、「密」の回避等の基本的な感染対策を継続しましょう。

※その他地域の状況に応じて、講じられている対策がある場合、それを踏まえ対応をお願いします。

